

花ごよみ

世界有数の豪雪地帯の里山(雪里)である松之山には、季節の移ろいと共に多様な花々が咲きます。雪里を特徴付ける代表的な花や果実を季節を追ってご紹介します。花ごよみを参考に、せひ散策をお楽しみください。



十日町市立里山科学館
越後松之山「森の学校」キョロロ。
学芸員 小林 誠さん

雪どけ

春

夏

秋

降雪



マルバマンサク(マンサク科)
雪が残る早春にまず咲き始める樹木です。



カタクリ(ユリ科)



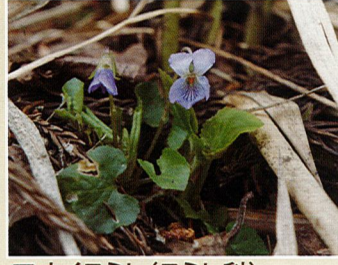
ショウジョウバカマ(ユリ科)



タムシバ(モクレン科)



オクチョウジザクラ(バラ科)



アオイスミレ(スミレ科)



キクザキイチゲ(キンポウゲ科)



エンレイソウ(シュロソウ科)



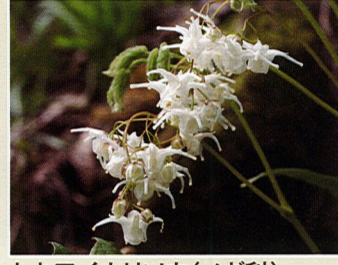
エゾエンゴサク(ケマンソウ科)



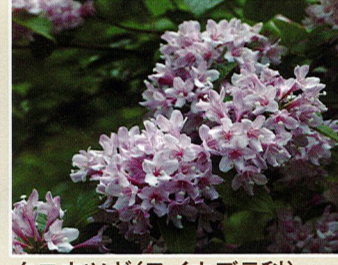
オオイワカガミ(イワウメ科)



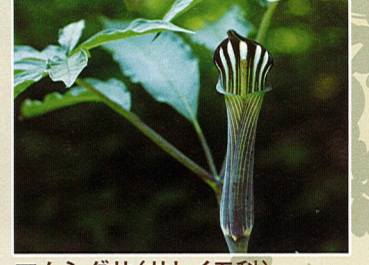
ユキツバキ(ツバキ科)



トキワイカリソウ(メギ科)



タノウツギ(スイカズラ科)



マムシグサ(サトイモ科)



シャガ(アヤメ科)



ヤマツツジ(ツツジ科)



ヤマボウシ(ミズキ科)



ドクダミ(ドクダミ科)



メタカラコウ(キク科)



コシジモツケソウ(バラ科)
松之山水梨で採取された標本が分類基準となるタイプ標本となり、新種記載された植物です。



エゾアジサイ(アジサイ科)



ヤマユリ(ユリ科)



ツリフネソウ(ツリフネソウ科)
船を上から吊った形に見えることから名付けられました。近縁のキツリフネもよく見られます。



アキギリ(シソ科)



イヌタデ(タデ科)



ムラサキシキブ(シソ科)



ゲンショウコ(フウロソウ科)



クロバナヒキオコシ(シソ科)



ミゾバ(タデ科)



アキノキリンソウ(キク科)



リンドウ(リンドウ科)



ノブドウ(ブドウ科)

※科に関して…分子系統を元にした分類体系 (APGⅢ) を採用

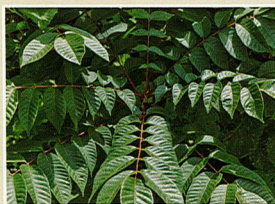
キケン

有毒植物に注意しましょう
—山菜と間違えやすいキケンな植物—

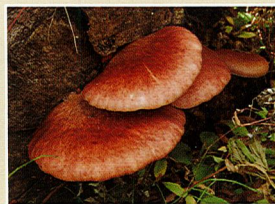
美しい花々に心癒される反面、自然にはキケンも多くあります。例年、山菜などの食用の植物と有毒植物を間違えて食べてしまい、食中毒になる事例が確認されています。山菜をはじめとする山の幸を勝手に採取しないのはもちろん、食べない、売らない、人にあげないようにしましょう。里山のルールを守って楽しい散策を。



スイセン(ヒガンバナ科)
●有毒部位: 全草
●間違えやすい植物: ニラ・ノビル
●中毒症状
食後30分程度で嘔吐、下痢
●見分け方
ニラには強いニラ臭があり、ノビルにはネギ臭がある。スイセンには臭いがない。



ウルシ(ウルシ科)
●有毒部位: 樹液
●間違えやすい植物: タラノキ
●中毒症状
皮膚炎(かぶれ)
●見分け方
タラノキの枝には棘がありウルシは表面がつるつる。ウルシは芽の部分が赤い。



ツキヨタケ(ホウライタケ科)
●有毒部位: 全草
●間違えやすい植物: シイタケ・ヒラタケ・ムキタケ
●中毒症状
食後30分程度で嘔吐、下痢、幻覚、痙攣
●見分け方
縦に割くと根元に黒いシミがある。ヒタと茎の境目にリング状の突起がある。夜間に青白く発光する。



※遭遇したら、慌てずに静かにその場を離れましょう。

マムシやスズメバチにも要注意!